

日 時 平成23年6月4日(土)

総 会 午後 4時

懇親会 午後 5時

会 費 5,000円

会 場 のがみプレジデントホテル
福岡県飯塚市新立岩12番37号
市役所横
Phone/0948-22-3840

主催／近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会

■ 昨年の懇親会の様子



平成22年度 近畿大学産業理工学部同窓会 役員紹介

相談役	末吉 桓寧 (S46年卒)	会長	藤本 繁喜 (S59年卒)	事務局長	青柳 秀喜 (S51年卒)
相談役	日下部 親男 (S47年卒)	副会長	柳田 二郎 (S47年卒)	会計・事務局	川村 正美 (S47年卒)
相談役	一尾 泰嗣 (S48年卒)	副会長	杉山 哲史 (S48年卒)	会計	津野 雅之 (S55年卒)
相談役	大島 敏秋 (S48年卒)	副会長	田嶋 日出文 (S55年卒)	監査	井手 克行 (S49年卒)
相談役	坂口 高昭 (S48年卒)	副会長	永井 孔司 (S57年卒)	監査	曾根 康幸 (S58年卒)
相談役	樋口 秀隆 (S48年卒)	副会長	林 美江 (S63年卒)	DOUSOKAI NEWS BAIKASOUSETSU	
相談役	福田 茂幸 (S48年卒)	幹事長	篠崎 正史 (S58年卒)		

議事録

団体名称と責任者氏名
近畿大学産業理工学部 同窓会
会長 藤本 繁喜

開催年月日 平成二十二年六月七日 自四時半 至五時半
会場の所在地と名称 福岡県飯塚市片島丁目七 六十二 ことぶきかいかん

議事録 (次の経過を含む)

- 議長及び書記選出 議長 大島 敏秋 書記 鯉川 信二
- 事業報告(篠崎 正史) 平成二十年度事業報告し、認証される
- 会計決算報告(津野 雅之) 平成二十年度近畿大学産業理工学部同窓会決算書を報告し、認証される
- 監査報告(井手 克行) 質疑なし、認証される
- 事業計画案(篠崎 正史) 平成二十年度事業計画案を報告し、認証される
- 予算案(津野 雅之) 平成二十年度予算案を報告し、認証される
- 役員改選 立候補者無し 選考委員会委員の前川尚之より藤本繁喜が候補に挙げられ認証を得て再任される
- その他 なし

同窓会 名誉会長

産業理工学部 学部長
長谷川 徹也

昨年6月に 小惑星探査機「はやぶさ」が小惑星イトカワの微粒子を地球に持ち帰り、10月には日本人2人がノーベル化学賞を受賞するなど日本の科学技術にとって明るいニュースが続きました。しかし、本年3月の大地震では地震や津波対策をしていたところでも多くの犠牲者をだし、安全といわれた日本の原子力発電所が深刻な事態になりました。想像を絶する自然の力の前に科学技術の力の至らなさを改めて感じるとともに、犠牲者の方々のご冥福を祈り申し上げます。

さて、少子化のため私立大学はどこも非常に厳しい状況にあります。しかし、近畿大学では11万人を超える志願者があり、本学部でも入学定員360名に対して昨年よりも更に400名以上多い2300名を超える志願者がありました。本部キャンパスには13学部目となる日本初の建築学部が開設されました。また全学部に、変化の激しいこれからの時代に求められている地球規模の視野、歴史的な視点、多角的な視点で物事を考え、未知の事態や新しい状況に的確に対応していく力を養うため、「教養・基礎教育部門」を設置することになりました。本学部でも基礎科目や教職課程の科目担当教員を中心とした「教養・基礎教育部門」を設置し、教育並びに研究の向上に力を注いでおります。平成21年に誕生した本学部の硬式野球部は、平成22年度新福岡大学野球連盟秋季リーグ戦で優勝することができました。これも皆様方のご支援の賜物と感謝いたしております。

経済は低迷し世界の秩序の混乱が続いていますが、同窓生の皆様の御活躍と御多幸を祈念いたすとともに、今後も一層の御支援とご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

同窓会 実行委員長

昭和61年 電気工学科卒業
辻 達郎

3月11日(金)に起きた未曾有の巨大地震および津波によって、東日本広域において多くの方が犠牲となり、日本に甚大なる被害をもたらしました。この災害により被害をうけられた方々に心からお見舞い申し上げますとともに被災地の早期の復旧をお祈り申し上げます。

こうした時代なか同窓生の皆様におかれましてもご健勝にてご活躍のことと思います。早いもので大学を卒業し四半世紀の月日が経ち、同窓生の皆様が14,000名を超え改めて、母校の発展をうれしく思っています。この25年の間には学科が増設され、学部も九州工学部から産業理工学部へと未来を志向した実学教育を実践しながらますます発展、進化をとげています。

同窓会では「会員相互の親睦をはかり、母校の発展に寄与すること」を目的に活動を行っています。卒業年度や地域をこえて校友の輪がより一層ひろまっていけるよう努力していく所存です。また、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも伝えるためにホームページを開設しています。まだまだ改良するところはあるとおもいますが、一度閲覧していただくと幸いです。

平成23年度は6月4日(土)に同窓会を開催します。役員一同、力と知恵を出し合い一致団結してがんばっていききたいと思いますのでご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

同窓会 会長

昭和59年 建築学科卒業
藤本 繁喜

東北地方太平洋沖地震で災害に遭われた方、ご遺族に対し哀悼の意を表します。又、一日も早い被災地の復旧そして復興を心よりお祈り申し上げます。

そんな大変厳しい時代を同窓生の皆様もご健勝でご活躍のこととご推察いたします。我々は、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも早く伝えるために5年前からホームページを立ち上げて、内容充実のため更新を繰り返しております。また、同窓生を結ぶ場として、リンクを貼る事業を昨年から展開いたしております。これを機会に同窓生の皆様を結ぶ場として意見の交換が多く寄せられるよう期待しています。学生の皆様は、ご健勝で勉学に励んでいることと思います。産業理工学部同窓会は、相互の親睦を図り母校の発展に寄与するために活動いたしており、同窓会は在校生が卒業を迎えるときに、メモリアルアルバムDVDを贈っていましたが、今年卒業の学生から卒業式を撮影したDVDをなるべく早い時期に送ります。内容は入学式から卒業式までの4年間の学生生活を振り返る思い出を収録致しております。

平成23年度は6月4日(土曜日)のがみプレジデントホテルにて同窓会を実施致します。役員一同、力と知恵を出し合い一致団結してがんばってゆきますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願いします。

梅花霜雪

お見舞い
東北地方太平洋沖地震で
災害にあわれた
被災地の早期の復興を
お祈り致します。

近畿大学産業理工学部
同窓会 発行
〒820-8555 飯塚市柏の森11-6
近畿大学産業理工学部内
TEL 0948-22-5655 FAX 0948-23-0536
E-Mail:dousou@fuk.kindai.ac.jp

